

有識者意見の概要及び意見に対する対応（内部整理用）

| 1. 調査研究課題名 社会資本整備等における資金調達に関する研究 | |
|--|----------|
| 2. 有識者意見の概要及び対応 有識者（福井大学 教育地域科学部 手塚 広一郎助教授） | |
| 意見の概要 | 意見に対する対応 |
| <p>(1) 本報告書の意義は次の通りと考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 国内における PFI の動向について最も新しいデータが紹介されている。・ PFI の資金調達ということでプロジェクトファイナンスに焦点を当て、その概要や視点について詳細な説明がなされている。(こうしたファイナンスに関することは、金融を専門としていない第 3 者には極めてわかりにくい面があり、それを用語の説明等を含め、詳しくかつわかりやすく概要を説明したことには意義がある。)・ ファイナンスの視点から各 PFI 事業の事例の検証を行っている。(ファイナンスに踏み込んだ国内の PFI 事例検証はさほど多くはないと思われる。)・ 第 4 章の「PFI の推進にむけて」において、資金調達の多様化をとりあげ、資金供給に対する参入企業を増やすこと、および優先ローンなどの流動化の確保などを挙げているが、これらの政策的な論点の提示は、新しいものであると思われる。 | |

有識者意見の概要及び意見に対する対応（内部整理用）

| | |
|--|---|
| <p>(2) 今後の検討課題としては以下の点が考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 海外における PFI の資金調達方法はどのようになっているか。また、海外の PFI の（金融）市場の動向はどうなっているか、についての検討（イギリスでは、PFI の資金市場が発展したとの指摘もあるが、実際、どのような形で発展したのか、その理由等）・ 公的主体（行政）が PFI における資金調達で留意すべき点はなにか、その論点の整理・分類などのさらなる検討（これも海外の事例を踏まえて。）・ PFI における金融分野のリスクマネジメントに関して（天候デリバティブなど）の検討。 | <ul style="list-style-type: none">・ 海外の PFI 市場および金融市場の動向等は、平成 15 年度の調査研究で取上げる。・ 平成 15 年度において、資本市場を活用した資金調達等を調査研究することで、公共主体の留意点、公共主体の関わり方等について論点の整理等を行う。・ リスクマネジメントは、今後の社会資本整備において必要であり、PFI では資金調達とも関連する。リスクマネジメント手法は、金融技術の発展等により高度化しており、今後の社会資本整備や、PFI に活用することは有用である。平成 15 年度の継続研究において、事例等があれば対応を検討したい。 |
|--|---|